

< 3月の行事予定 >

★：特別時程 SC：スクールカウンセラー  
 ※予告なしの避難訓練があります。

日	曜日	学校行事等	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	S C
1	日														
2	月	授業参観・保護者会(5)							5	5	5	6	5	6	●
3	火	授業参観・保護者会(123)							5	5	5	6	6	6	
4	水	安全指導日							4	5	5	5	5	5	
5	木	卒業式会場設営(5年生・5時間目)							5	5	6	6	6	6	●
6	金	委員会⑩(最終)					委員会	委員会	5	5	5	5	6	6	
7	土														
8	日														
9	月								5	5	5	6	6	6	●
10	火								5	5	6	6	6	6	
11	水								4	5	5	5	5	5	
12	木								5	5	6	6	6	6	●
13	金								5	5	5	6	6	6	
14	土														
15	日														
16	月								5	5	5	6	6	6	●
17	火								4	5	6	6	6	6	
18	水								4	5	5	5	5	5	
19	木								4	4	5	5	6	6	●
20	金	春分の日													
21	土														
22	日														
23	月	給食終・通級終・大掃除・卒業式予行					卒業式予行	卒業式予行	4	4	4	4	6	6	●
24	火	★修了式							3	3	3	3	4	3	
25	水	卒業式					卒業式	卒業式					4	4	
26	木	春季休業日(始)													
27	金														
28	土														
29	日														
30	月														
31	月														

< 4月の主な行事予定 >  
 4/ 6 (月) 始業式  
 4/ 8 (水) 入学式  
 4/ 9 (木) 給食始  
 4/15 (水) 保護者会(24)  
 4/17 (金) 保護者会(135)  
 4/25 (土) 調布市防災教育の日 引渡訓練  
 4/30 (木) 保護者会・日光保護者説明会(6)

< 今月の目標 >  
 生活目標：一年間のまとめをしよう。  
 清掃目標：後始末を正しくしよう。  
 安全目標：1年間の生活を振り返り、より安全な生活をしよう。



# いしわら



## 身を美しく（躰）

校長 飯島 慶裕

校庭にある桜の木々の芽は、春の訪れを待っていたかのように日ごとに膨らんできており、確実に春が近付いているのが分かります。今年度も、残りひと月となりました。



ところで、2月の中頃に、低学年の子供たちが校長室にインタビューに来ました。最初に扉を3回丁寧にノックしたので、「はい、どうぞ」と返事をしました。子供たちは入室するときに「失礼します」とはっきり言うことができ、要件が終わったときには「ありがとうございました」と言って退室しました。心がとても温まるとともに、「しつけ」が行き届いていると感心しました。

裁縫をするとき、衣類の折り目や縫い目を整えるために軽く縫う糸のことを「しつけ糸」と言います。これがしっかりできていないと、型が崩れます。また、「しつけ糸」に太くて丈夫な糸を使うと、できあがったときに布地に穴が空いてしまって、良い製品にならないそうです。この「しつけ糸」は、いつまでも製品に付けたままにしているわけではなく、製品ができあがったときに外してしまいます。

学校や家庭での「躰」も、この「しつけ糸」と同じではないでしょうか。子供が小さいときから今まで、保護者の方があらゆる場面で一つ一つ丁寧に気を配って、「しつけ糸」をかけてきています。そして、徐々に人として型を整えつつあります。この「しつけ糸」をはずすのは、はずしても型が崩れる心配が無くなったときです。それは、保護者や教員の「しつけ糸」があるうちに、子供自身が自分で本縫いの丈夫な糸を作り出したときです。「しつけ糸」は、子供が自立するまでの保護者や教員の手助けにすぎません。子供を一人立ちさせるためには、正しい「しつけ糸」をかけた上で、決して「押しつけ」にならないように注意することが大切です。子供が、大人の手を離れて自分の力で正しく生きていくための下地を整えるのが私たち大人の務めだと思えます。

- ① しつけの意味… 「知っていること」と「できること」とは同じではありません。子供が「できる」ようにすることが「しつけ」であり、実践を習慣として身に付けさせることが大切です。続けていくには忍耐力が必要です。
- ② しつけ上手 … 子供がきちんとできているときに、保護者は安心して何も言わないことが多いのではないのでしょうか。そんなときに、にっこり笑って一言かけられる保護者が、しつけ上手と言えます。
- ③ 言葉の効用 … 子供がうまくできたときには、「さすが」「すごいね」「がんばったね」「やればできるじゃない」など、短い言葉で伝えることが大切です。
- ④ 叱り方 … 冷静に判断して叱る。その場でしっかり叱る。叱ることに例外をつくらない。

子供が地域で失敗したとき、学校でどのような指導をしているのだというお叱りを受けることがあります。しかし、④にあるように、その場で大人の注意がなければ、子供は自分たちの行為を周りの大人たちは認めていると考えるのではないのでしょうか。

これからも、保護者や地域の皆様と一緒に、美しい心のにじみ出ている身の美しさを子供たちに「躰」ていきたいと考えます。この1年間、学校の諸活動に御理解と御協力をいただきました皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

## 上履き寄付のお願い

学校では上履きを忘れた児童のために、貸し出し用の上履きを準備しています。現在、貸し出し用の上履きが古くなったり、サイズが足りなかったりして困っています。サイズが合わなくなったり履かなくなったりしたもので、まだ上履きとして使えるものがありましたら寄付していただくと助かります。

### 【寄付にあたって】

- ◎ 期間：3月19日（木）まで
- 提供可能な方は、お子様に持たせていただくか、来校された際に職員室にお持ちください。
- 職員室前に箱を用意しておきますので、そちらに入れるようにしてください。
- 一度洗っていただき、名前をマジックで塗りつぶした上で御提供ください。
- ワンセットを輪ゴム等でひとまとめにしてください。
- ※ なお、上履きを借りた後は、洗って返却をしてください。

